

2009年10月19日

報道関係者各位

株式会社ニッセンホールディングス

デジタルサイネージ『ほんやチャンネル』を展開

国内最大手の日本出版販売と提携し、書店店頭で高機能デジタルサイネージ端末を設置開始

当社のグループ会社である株式会社ニッセン(本社:京都市南区、代表取締役社長:佐村信哉、以下「ニッセン」)は、10月21日より日本出版販売株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:古屋文明、以下「日本出版販売」)と組んで、書店店頭で高機能デジタルサイネージ(電子看板)を設置し、新たなメディア事業を展開いたします。

■ 書店店頭で『ほんやチャンネル』を展開して来客数アップ

今回ニッセンが日本出版販売と組んで書店店頭(屋外)に設置する高機能デジタルサイネージ『ほんやチャンネル』では、雑誌を中心とした書籍・コミック・DVD・CDなど、書店で取り扱う商品の広告、店舗で行うフェアやイベント情報、週間ランキングや天気予報等を、オンラインネットワーク経由で配信、放映していく予定で、これにより書店への入店者数の増加と対象商品の売上拡大を図ります。なお、今回のデジタルサイネージ事業に関わる事業及びサービス企画立案については、ストリートメディア社にご協力いただいております。

■ ニッセンと日本出版販売の狙い

ニッセンは、書店ルートを主とするカタログ配布ネットワーク及びカタログ通販会員数において業界内で圧倒的な強みを有しており、これらの強みを活かせるデジタルサイネージ事業に参入することで、新たなBtoB型メディア代理店事業の拡大を図ります。

日本出版販売は、国内最大手の出版取次企業(書店取引数12,000社)であり、ニッセンと戦略提携を組んでデジタルサイネージ端末普及を推進することで、顧客とのデジタルタッチポイントを活かした各種販促キャンペーンによる書店来客数の増加及び書籍売上の拡大を図ります。

■ 今後の展開について

テストフェーズでは、日本出版販売によるwww.project参加店で推進している店頭強化策『パワーレイアウト』の契約店50店にて、10月21日~2010年1月下旬の約3ヵ月間、テストランを行います。その後につきましては、テスト結果を踏まえ、新規設置拠点ネットワークの拡大を図っていく予定です。

<参考: デジタルサイネージとは>

マスマーケティングとダイレクトマーケティングの両方の強みを融合させたデジタルサイネージは、屋外や店頭、交通機関等で電子表示ディスプレイを使用して広告などの情報を発信する「時間と場所を特定できる唯一のメディア」と言われております。設置場所や時間帯によって刻々と変わるターゲットに向けて情報をタイムリーに発信でき、携帯電話との親和性も高くクロスメディア展開も可能で、今後の成長が期待されております。

■ 広報に関するお問い合わせ

株式会社ニッセンホールディングス 経営企画室 広報IR担当 小田、浪花
Phone.075-682-2010 Fax.075-682-7241 E-mail.pr@nissen-hd.co.jp URL.http://www.nissen.info/
〒601-8381 京都市南区吉祥院西ノ茶屋町79番地



『ほんやチャンネル』の設置イメージ
BRID/東和メックス